

学校教育センターから

道徳授業指導力向上講座配信中

新型コロナウイルスの影響で、会場での開催を中止し、短時間の動画にまとめ配信しています。道徳授業の指導力向上に役立ててください。

講師 麗澤大学大学院客員教授  
広中 忠昭

(令和三年)

①「道徳科の授業改善の視点」

(小学校編)

②「考える道徳」議論する道徳」

(中学校編)

(令和二年)「道徳科の授業づくり」

①道徳教科書の効果的な活用方法

「教材と発問を生かす『はしのうえのオオカミ』」

②教科書教材以外の開発と活用

「問題解決的な授業構成」

<https://www.morality.jp/educatorseminar/skillupprogram/>



■サタモラ配信

本年一月よりYouTube動画「サタデーモラル」を毎月第二・四土曜日午後十二時半から配信しています。

内容は学校・家庭にすぐに役立ちます。啓育トピックス

学校現場にすぐ活用できる話題を提供。

○試そうガッテンサタモラ

健康維持促進に役立つ養生食等の作り方の紹介。

○おもしろトーク

毎回様々なジャンルからの多彩なゲストとの対談。先生方へのエールとなっています。

記念すべき二十回のゲスト、世界的なアートフラワーデザイナーの櫻井はる枝氏と当財団特任教授大久保俊輝氏との絶妙な対談です。これからも「先生方への応援メッセージ」として、ご視聴いただき、ご意見ご感想をお待ちしております。

<https://www.morality.jp/educatorseminar/skillupprogram4/>



■メルマガ配信

皆様のお蔭で、メルマガ配信も第三十回を超えました。毎月二回配信しています。部活動強化対策について「奇策！」や「目標は勝つことにあらず楽しむこと！」など川原センター長の執筆です。配信希望の方は左記よりお申し込みください。

<https://ws.formzu.net/fgen/S20746074/>



◆編集後記◆

編集長 大久保 俊輝



○読者の目線で、との思いから「対談シリーズ」を始めました。ご感想をお寄せください。次号には第二段として、箱根駅伝を終えた順大の門馬監督と麗澤大の山川監督との熱血対談を予定しています。

○連載記事の徳川文武氏、近藤北濤氏、長澤勇哉氏そして鍵山智子氏の四人に加筆していただき、教育実践集として「先生！お元気ですか！」を刊行の予定です。

○徳川氏の記事の中で大学生の価値観、大学の授業のあり方、そして就職での「統一資金」と「個人成績」について本質をズバツとご指摘頂きました。現在の大学が望ましい姿になっているとは思えませんが、私のように勤労しながら通う夜学生がいることも事実です。大学ブランドで評価するのでなく、卒業生が大学の評価を決めることは間違いないのです。

○次号には元モンゴル全権大使の清水武則氏に親日国モンゴルの魅力を紹介していただきます。「今、モンゴルに一番必要なものは、このモラロジーです」と、おっしゃっていました。

○今注目の「モラル・プログラミング教室」がスタートします。ゲームを否定から肯定に大変革を可能にする「モラプロ」です。論語や利他をベースに、ゲームで「遊ぶから創る」へ、音楽を「聴くから創る」へ、それを三歳から百歳までを対象に、パソコンではなくアイホンやタブレットで遠隔でも学べ個別指導も可能なシステムです。先生方や、親子を対象にしたリアル&リモート教室です。

○好評の親子星空教室でお馴染みの宇宙開発の世界的権威である菊山紀彦先生の「守ろう地球、めざそう宇宙」オンデマンド講演は、2月に冬の星座でも開催します。次年度も開催計画。全国どこからでも参加できます。最新情報は財団のHP(学校教育)欄をご覧ください。

<https://www.morality.jp/>



購読希望の方は、下記フォームをご利用ください。

お問い合わせ先 電話 04・7173・3219

E-mail kyoiku@morality.jp

